



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
コード番号 3945 URL <http://www.superbag.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田吉弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 吉田精一
四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 04-2938-1244

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,180	4.9	△52	—	△50	—	△22	—
24年3月期第1四半期	7,801	△1.6	△77	—	△68	—	△58	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 0百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △71百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.49	—
24年3月期第1四半期	△3.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	18,108	3,321	17.8
24年3月期	17,627	3,412	18.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,226百万円 24年3月期 3,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,400	3.1	130	—	130	—	50	—	3.26
通期	34,500	2.7	550	323.1	500	254.6	280	—	18.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、(添付資料)3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	16,861,544 株	24年3月期	16,861,544 株
25年3月期1Q	1,542,361 株	24年3月期	1,542,255 株
25年3月期1Q	15,319,254 株	24年3月期1Q	15,402,896 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からおよそ一年が経過し、国内景気は緩やかに持ち直しつつあるものの、夏場における電力の安定供給への懸念や、欧州の債務危機問題を背景とした世界経済の先行きへの不安、円高や株価低迷などもあり依然として先行きは不透明な状況が続いております。当社グループを取り巻く経営環境も、個人消費には一部に回復の兆しが見られたものの、原材料市況の上昇傾向などから、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、安定した収益の確保に向け、引き続き需要の開拓と徹底したコスト削減による「売上と利益の確保」、「品質および生産効率の向上」、「全社を挙げたコスト・経費の削減」に重点的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,180百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業損失52百万円（前年同四半期は営業損失77百万円）、経常損失50百万円（前年同四半期は経常損失68百万円）、四半期純損失22百万円（前年同四半期は四半期純損失58百万円）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益（営業利益）は、9ページ「セグメント情報等」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用235百万円を配分する前の金額であります。

「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、主力の紙袋の販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ137百万円増加して3,172百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料価格の上昇を販売価格修正で補えず、前年同四半期に比べ12百万円減少して110百万円となりました。

「化成品事業」

化成品事業につきましては、販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ118百万円増加して3,129百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料価格及び仕入価格の上昇に見合った売価修正ができず利益率は低水準ながら、売上高の増加による粗利益の増加により、前年同四半期に比べ33百万円増加して44百万円となりました。

「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を主たる事業として展開しておりますが、主要なお客様である大手小売業界における経費削減が継続している影響があるものの、新規市場の開拓に努め、売上高は前年同四半期に比べ122百万円増加して1,877百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は売上高の増加による粗利益の増加により、前年同四半期に比べ微増して27百万円（前年同四半期は26百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ481百万円増加して18,108百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が309百万円増加、たな卸資産が439百万円増加、前払費用が95百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が334百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ561百万円増加の12,347百万円となりました。固定資産は、設備投資により有形固定資産が26百万円増加した一方、有形固定資産の減価償却費82百万円、無形固定資産の減価償却費27百万円により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ80百万円減少の5,761百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ572百万円増加して14,786百万円となりました。これは、短期借入金が560百万円増加、未払金が120百万円増加、賞与引当金が125百万円増加した一方、長期借入金が242百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少して3,321百万円となりました。これは、四半期純損失計上により22百万円減少、剰余金の配当で91百万円減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の18.8%から17.8%になりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、電力の供給問題や円高・株安、欧州の債務問題など景気の先行きは依然として不透明であり、当社を取り巻く経営環境も、デフレ傾向のなか、消費の本格的な回復は難しいものと予想され、原材料市況などから厳しい状況が続くものと思われます。

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,141,794	1,451,220
受取手形及び売掛金	7,286,134	6,951,553
商品及び製品	2,087,835	2,464,436
仕掛品	381,266	380,591
原材料及び貯蔵品	374,733	438,132
短期貸付金	340	418
繰延税金資産	126,278	160,433
その他	396,651	506,303
貸倒引当金	△9,138	△5,990
流動資産合計	11,785,897	12,347,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,058,002	6,112,038
減価償却累計額	△4,491,599	△4,544,778
建物及び構築物（純額）	1,566,403	1,567,260
機械装置及び運搬具	10,154,848	10,147,604
減価償却累計額	△9,267,896	△9,276,539
機械装置及び運搬具（純額）	886,952	871,065
土地	1,123,398	1,123,398
リース資産	53,277	57,008
減価償却累計額	△23,171	△25,960
リース資産（純額）	30,105	31,048
建設仮勘定	4,612	10,083
その他	778,306	789,063
減価償却累計額	△708,190	△718,945
その他（純額）	70,116	70,118
有形固定資産合計	3,681,588	3,672,973
無形固定資産		
電話加入権	15,691	15,691
リース資産	131,773	119,015
その他	187,401	174,348
無形固定資産合計	334,867	309,054
投資その他の資産		
投資有価証券	1,069,731	1,007,976
破産更生債権等	7,085	7,084
事業保険金	129,570	129,570
差入保証金	161,758	162,636
繰延税金資産	256,370	279,281
その他	216,439	208,807
貸倒引当金	△16,180	△16,179
投資その他の資産合計	1,824,774	1,779,177
固定資産合計	5,841,230	5,761,206
資産合計	17,627,127	18,108,305

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,654,597	7,682,158
短期借入金	1,739,320	2,299,737
リース債務	62,155	52,427
未払金	477,487	597,559
未払法人税等	25,029	35,487
未払消費税等	43,364	29,262
賞与引当金	238,410	364,115
災害損失引当金	160	160
設備関係支払手形	72,479	106,590
設備関係未払金	48,668	9,514
その他	184,511	167,783
流動負債合計	10,546,184	11,344,798
固定負債		
長期借入金	2,650,869	2,407,963
リース債務	36,957	33,895
退職給付引当金	672,952	694,623
役員退職慰労引当金	302,930	300,906
環境対策引当金	4,308	4,308
固定負債合計	3,668,018	3,441,696
負債合計	14,214,202	14,786,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374,755	1,374,755
資本剰余金	1,450,226	1,450,226
利益剰余金	872,797	758,569
自己株式	△256,759	△256,771
株主資本合計	3,441,019	3,326,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,232	△2,838
繰延ヘッジ損益	1,050	△814
為替換算調整勘定	△148,704	△96,830
その他の包括利益累計額合計	△118,421	△100,482
少数株主持分	90,326	95,513
純資産合計	3,412,924	3,321,811
負債純資産合計	17,627,127	18,108,305

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）
売上高	7,801,755	8,180,552
売上原価	6,594,923	6,934,373
売上総利益	1,206,831	1,246,179
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	610,127	626,071
給料及び手当	356,824	365,287
賞与引当金繰入額	59,645	57,184
退職給付引当金繰入額	23,874	24,829
賃借料	46,909	45,066
旅費及び交通費	28,164	27,523
その他の経費	158,650	153,128
販売費及び一般管理費合計	1,284,196	1,299,090
営業損失（△）	△77,365	△52,910
営業外収益		
受取利息	14	52
受取配当金	16,455	16,657
貸倒引当金戻入額	9,511	3,441
持分法による投資利益	5,478	5,707
受取賃貸料	7,404	7,461
作業くず売却益	793	1,550
雑収入	4,319	5,044
営業外収益合計	43,977	39,914
営業外費用		
支払利息	27,106	25,479
為替差損	868	6,633
その他	7,109	5,476
営業外費用合計	35,084	37,588
経常損失（△）	△68,472	△50,584
特別利益		
固定資産売却益	—	3,499
投資有価証券売却益	—	5,142
受取保険金	—	9,547
特別利益合計	—	18,190
特別損失		
固定資産除却損	10	382
投資有価証券評価損	860	—
特別損失合計	870	382
税金等調整前四半期純損失（△）	△69,342	△32,776
法人税、住民税及び事業税	43,759	31,387
法人税等調整額	△48,323	△41,561
法人税等合計	△4,563	△10,173
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△64,779	△22,602
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△6,103	298
四半期純損失（△）	△58,675	△22,900

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△64,779	△22,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,308	△32,070
繰延ヘッジ損益	△24,839	△1,864
為替換算調整勘定	10,578	49,382
持分法適用会社に対する持分相当額	1,709	7,381
その他の包括利益合計	△6,243	22,828
四半期包括利益	△71,022	225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,510	△4,962
少数株主に係る四半期包括利益	△4,512	5,187

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,839,625	3,011,283	1,950,847	7,801,755	—	7,801,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,839,625	3,011,283	1,950,847	7,801,755	—	7,801,755
セグメント利益	118,924	11,158	30,857	160,939	△238,304	△77,365

(注) 1 セグメント利益の調整額△238,304千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,172,852	3,129,910	1,877,790	8,180,552	—	8,180,552
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,172,852	3,129,910	1,877,790	8,180,552	—	8,180,552
セグメント利益	110,220	44,762	27,502	182,484	△235,394	△52,910

(注) 1 セグメント利益の調整額△235,394千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、事業戦略の見直しに伴い、従来「その他事業」に含まれていた品目の一部について「紙製品事業」として記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報について、変更後の区分方法による「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,035,040	3,011,283	1,755,432	7,801,755	—	7,801,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,035,040	3,011,283	1,755,432	7,801,755	—	7,801,755
セグメント利益	123,211	11,158	26,570	160,939	△238,304	△77,365

(注) 1 セグメント利益の調整額△238,304千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、その他の注記事項、個別情報等は四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。